



バルカン室内管弦楽団 東京公演2021

World Peace Concert in Tokyo 2021

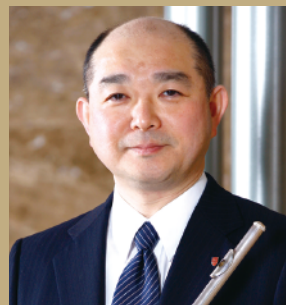
ヴィッチ:弦楽オーケストラのためのセルビア舞曲『コロ』

バルトーク:弦楽のためのディヴェルティメント

尾高尚忠:フルート協奏曲 作品30a

プレミアム対談:立川志の輔×藤井隆太

ドヴォルザーク:弦楽セレナーデ ホ長調 作品22



2021 **12**月**14**日[火]

開場17:30 開演18:30

東京・紀尾井ホール

[ピースメッセンジャー]立川志の輔

[指揮]柳澤寿男(バルカン室内管弦楽団音楽監督)

[フルート]藤井隆太

[管弦楽]バルカン室内管弦楽団

※世界的な新型コロナウイルス感染拡大における困難な状況下での来日になりますので、バルカン室内管弦楽団メンバー10名程度と当楽団に縁のある日本人音楽家による編成で演奏いたします。

全
指
定
席

一般5,000円

高校生以下1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください

※学生証の提示をお願いする場合があります

チケット予約お問い合わせ

インターネット予約(teket)⇒

<https://teket.jp/1732/6996>

電話/メールでのお問い合わせ

指揮者柳澤寿男後援会

TEL:090-7009-6985

e-mail:bco_info@yahoo.co.jp



お問い合わせ/マーズカンパニー内バルカン室内管弦楽団事務局
TEL:03-5478-7000 (平日10:00~18:00/土・日・祝休み)

[主催] シモ・エンタープライズ株式会社

バルカン室内管弦楽団日本公演2021実行委員会

[企業特別協賛] 株式会社龍角散/株式会社ダブルスタンダード/日野自動車株式会社/株式会社晋遊舎

[企業団体協賛] (50音順)アサヒグループホールディングス株式会社/上野製菓株式会社/株式会社木屋製作所/国際ソロプチミスト国分寺/佐藤製菓株式会社/双日株式会社/株式会社テックインターナショナル/一般社団法人日本保釈支援協会/株式会社メディアドゥ/株式会社ヤマハミュージックジャパン

[個人協賛](敬称略)西河洋一/赤浦徹/角崎悦子/井田純一郎/岩崎節子

[後援] 指揮者柳澤寿男後援会/指揮者柳澤寿男諏訪後援会

[協力] 学習会・音楽アカデミー/KSボランティア



BSジャパン(テレビ東京系)『戦場に音楽の架け橋を〜指揮者柳澤寿男コソボの挑戦(日本放送文化大賞グランプリ受賞)』でも放送された、バルカン半島の奇跡の民族共栄オーケストラ。

立川志の輔 ピースメッセンジャー

'83年、立川談志門下入門。'90年、立川流真打ち昇進。独自の視点で現代をとらえ、古典落語のみならず新作落語も創作し、多くのファンを魅了する落語家のひとりである。東京では、渋谷パルコ劇場、下北沢本多劇場、赤坂ACTシアター、六本木E Xシアターにて定期的な独演会ではこの会場でしか聞けない演目「牡丹灯籠」、「中村仲蔵」、「歓喜の歌」等を上演している。そうした活動を通じて新たな落語ファンも掘り起こしており、その実力と功績が認められ'07年「文化庁芸術選奨文部科学大臣賞」'15年「紫綬褒章」を受賞。テレビではNHK「ガッテン!」の顔であり、近年は龍角散のCMにも出演。今春、動物写真家・岩谷光昭の初監督作品映画「ねことじいちゃん」では、初主演で映画にもチャレンジし活動の幅を広げている。

藤井隆太 フルート

3歳より故久保田良作氏にヴァイオリンを師事。11歳より故林りり子氏にフルートを師事。桐朋学園大学音楽学部及び研究科修了。小出信也氏に師事。研究科在学中に渡仏。エコール・ノルマル・音楽院で故クリスチャン・ラルデ氏に師事。レオポルド・ベラン国際コンクールで1位入賞。1985年より小林製菓、1987年より三菱化成工業を経て1995年より龍角散8代目社長に就任。2018年3月で就任時の5倍以上204億円を達成。龍角散&ヤマト室内管弦楽団と毎年5月に開催される「龍角散ビルコンサート」に出演。2007年、同コンサートで小出信也氏とチマローザ2本のフルートのための協奏曲を協演(同社ホームページで公開中)、2012年、台湾大学医学人文博物館でのコンサートで現地ヴァイオリニスト、ピアニストと共演。日本交響楽振興財団賛助会員、厚生労働省社会保障審議会医療保険部会臨時委員、公益社団法人東京生業協会会長、桐朋学園音楽部門同窓会副会長。

バルカン室内管弦楽団

バルカン室内管弦楽団(以下BCO)は、2007年に日本人指揮者柳澤寿男によってバルカン半島(特に旧ユーゴスラヴィア)の民族共栄を願って設立。2009年5月、コソボ北部ミトロヴィツァにおいてUNDP国連コソボ開発計画、ABD特定地域対象プログラム、UNKT国連コソボチーム、KFOR国際安全保障部隊、コソボ警察などの協力のもと、コソボ紛争後初となる、民族混成オーケストラによる歴史的コンサートを実現。2010年、ニューヨーク国連総会に付随するイベント「バルカン・リーダーズ・サミット」に招かれ、バルカン半島各国大統領・首相を前に演奏を披露。2011年には、UNDP国連開発計画アルバニアと共にロマ民族の子供たちとの共演コンサートを開催。2015年からはWorld Peace Concertを一年に一度世界各地で開催。これまでに楽友協会ホール(ウィーン)、コンツェルトハウス(ウィーン)、ヴィクトリアホール(ジュネーブ)、コラツホール(ベオグラード)、サラエボ国立劇場(サラエボ)、軍隊ホール(サラエボ)、紀尾井ホール(東京)、第一生命ホール(東京)などでコンサートを開催しているほか、2016年にはジュネーブ国連欧州本部総会議場で演奏を披露(国連欧州本部、在ジュネーブ日本政府代表部主催)している。バルカン室内管弦楽団は旧ユーゴスラヴィア中南部地域文化の貴重な架け橋として存在しており、バルカン半島のクラシック界を牽引する主要オーケストラの首席奏者が参加しているほか、ヨーロッパの名オーケストラで活動するバルカン半島出身の音楽家も加わり、高い水準を持ったオーケストラとして急成長を続けている。設立13年目の2019年、軽井沢大賀ホールにおいて、ドイツ・ベルリンAUDITEとともにドヴォルザーク・チャイコフスキー「弦楽セレナーデ」のレコーディングを行い、2020年に待望のリリース。13年かけて磨き抜かれた東欧オーケストラの民族共栄の響きに期待が高まっている。楽団員はこれまでに、クロアチア人、ボスニア人、セルビア人、モンテネグロ人、アルバニア人、マケドニア人、ギリシャ人、ブルガリア人、ルーマニア人等が参加。国や民族、宗教を越え、「世界市民」をメッセージに、人類の共存共栄を願うBCOは、音楽が共通の言語、共通の感覚として人々の心を繋いでいくことを強く願っている。

柳澤寿男 指揮者・バルカン室内管弦楽団音楽監督

旧ユーゴを中心に活動する日本人指揮者。2005-2007年マケドニア旧ユーゴ国立歌劇場首席指揮者。2007年、UNMIK国連コソボ暫定行政ミッション下のコソボフィル響首席指揮者に就任。同時にセントペテルブルク響、ブラハ響、フラデツクラロヴェ響、西ボヘミア響、サラエボフィル響、セルビア放送響、ベオグラード国立歌劇場、ニーシュ響、アルバニア放送響、イスタンブール国立歌劇場などに客演。2007年、旧ユーゴの民族共栄を願ってバルカン室内管弦楽団(以下BCO)を設立。World Peace Concertを世界各地で開催。これまでにウィーン、ジュネーブ、ベオグラード、サラエボ、ニューヨーク、東京などで開催し、諏訪内晶子(ヴァイオリン)、ペーテル・ヤブロンスキー(ピアノ)、清水和音(ピアノ)、バスカル・ロジェ(ピアノ)、玉置浩二(ミュージシャン)、山下洋輔(ジャズピアノ)、日野原重明(医師)等各氏とジャンルを越え共演を果たしている。日本国内では新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京都響、東京響、東京シティフィル、札幌響、仙台フィル、群馬響、名古屋フィル、京都市響、大阪フィル、日本センチュリー響、関西フィル、大阪響、兵庫芸術文化センター管、九州響、アンサンブル金沢などに客演。2015年より東日本大震災復興支援のひとつとして坂本龍一氏監督による東北ユースオーケストラの指揮者を務める。柳澤寿男とBCOの活動は、BSジャパン(テレビ東京系)「戦場に音楽の架け橋を-指揮者柳澤寿男コソボの挑戦(日本放送文化大賞グランプリ受賞作品)」、NHK Eテレ「SWITCHインタビュー 達人達 石井竜也×柳澤寿男」等数多くの番組で放送されているほか、日本の高等学校教科書「世界史A(実教出版)」、「最新図説現社(浜島書店)」に記載。2019年9月には天皇陛下がコソボでの柳澤寿男の活動に言及。またコソボの芸術・文化の発展とBCOを通じた地域和平への尽力に対しコソボ大統領勲章(文化功労賞)を受勲。著書に「バルカンから響け!歓喜の歌(晋遊舎)」、2020年、ドヴォルザーク・チャイコフスキー「弦楽セレナーデ(ドイツAUDITE)」のCDをリリース。現在、バルカン室内管弦楽団音楽監督、コソボフィルハーモニー響首席指揮者、ベオグラード・シンフォニエッタ名誉首席指揮者、東北ユースオーケストラ指揮者、ビルボードクラシックス指揮者、京都フィルハーモニー室内合奏団ミュージックパートナー。

[バルカン室内管弦楽団日本公演2021を応援する会] 50音順・敬称略 ※肩書きはチラシ作成時

逢沢一郎 日本セルビア友好議員連盟会長
明石 康 公益財団法人 国立京都国際会館理事長
石松伸一 聖路加国際病院院長
黒澤 啓 青山学院大学大学院非常勤講師
元JICAバルカン事務所長
近衛忠輝 元国際赤十字・赤新月社連盟会長
塩崎恭久 日本スロヴェニア友好議員連盟会長
塩谷 立 日本コソボ友好議員連盟会長

下村憲正 国連開発計画インドネシア代表
元国連開発計画アルバニア代表
角崎悦子 公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン理事
角崎利夫 元在セルビア・モンテネグロ日本国特命全権大使
徳川家広 徳川記念財団理事、作家、徳川宗家19代にあたる
細川珠生 ジャーナリスト、明智光秀子孫
美根慶樹 元在ユーゴスラヴィア日本国特命全権大使
宮坂勝之 宮和洋女子大学学長補佐、聖路加国際大学名誉教授